

宅造法許可（変更許可）申請書チェックリスト

平成28年2月1日更新

図面の種類	明示すべき事項 (各項目を自己チェックして下さい)	縮 尺	備 考
許可申請書・通知書 (変更許可申請書・通知書)	☐ 申請者の住所、氏名、電話番号、捺印 ☐ 設計者の住所、氏名、電話(FAX)番号、捺印 ☐ 工事施工者の住所、氏名 ☐ 宅地の地名、地番 ☐ 宅地の面積 ☐ 工事概要(擁壁、雨水排水施設等) ☐ 工事着手、完了年月日	A 4	○変更許可申請の場合は当初許可書の写し及び変更理由書を添付し、変更がない箇所は当初のみ記入
位置図	☐ 方位 ☐ 目標となる地物	1/10,000 以上	○地形図を都市計画図利用の場合兼用可
地形図	☐ 方位 ☐ 宅地の境界線(朱書) ☐ 等高線(2m間隔)	1/2,500 以上	○位置図を都市計画図利用の場合兼用可
宅地の平面図 (現況図)	☐ 方位 ☐ 宅地の境界線(朱書) ☐ 既存の法面又は擁壁、排水構造物等の位置、種類、高さ及び延長寸法 ☐ 地盤レベル及び基準点 ☐ 断面位置 ☐ 道路の種別及び幅員 ☐ 写真撮影方向	1/200 以上	○現況平面と計画平面が対比できる事 ○変化の大きい所、隣接地の地盤高を記入 ○義務擁壁と任意擁壁を色分けする ○コーナー補強部分を明示
(計画図)	☐ 方位 ☐ 宅地の境界線(朱書) ☐ 計画の法面又は擁壁、排水構造物等の位置、種類、高さ及び延長寸法 ☐ 切土又は盛土をする土地の部分の着色(切土は茶色、盛土は緑色) ☐ 地盤レベル及び基準点 ☐ 断面位置 ☐ 道路の種別及び幅員		
宅地の断面図 (現況・計画図)	☐ 現況地盤面 ☐ 計画地盤面 ☐ 宅地の境界線(朱書) ☐ 法面又は擁壁、その他構造物の種類、地盤面からの高さ、根入れ寸法、法面勾配及び法面保護の方法 ☐ 道路の種別及び幅員 ☐ 切土又は盛土をする土地の部分の着色(切土は茶色、盛土は緑色) ☐ 盛土部分の段切り ☐ 盛土地盤の地下排水(サンドマット等)	1/200 以上	○影響する隣地の地形も表示する事 ○現況地盤は細く、計画地盤は太く表示する事 ○平面図に断面位置を表示
排水施設の平面図	☐ 方位 ☐ 宅地の境界線(朱書) ☐ 排水施設の位置、種類、形状、内寸法、勾配、延長及び流水方向 ☐ 放流先の名称 ☐ 土地の地盤高さ ☐ 排水施設毎の流域面積	1/200 以上	○排水施設毎の流域を示す
擁壁の断面図 (構造図)	☐ 擁壁の構造寸法及び勾配 ☐ 擁壁材料の種類及び寸法(配筋図等) ☐ 裏込めコンクリートの寸法 ☐ 透水層の位置、寸法及び材質 ☐ 擁壁を設置する前後の地盤面 ☐ 擁壁背面の土質 ☐ 基礎地盤の土質 ☐ 基礎杭の位置、材料及び寸法 ☐ 擁壁の認定書、仕様書(大臣認定品を使用する場合) ☐ コーナー補強図 ☐ 水抜き穴の箇所数 ☐ 擁壁基礎の構造 ☐ 不透水層の位置及び寸法	1/20～1/50 以上	○根入れ寸法や見付け高さ寸法も記入 ○ころびのある擁壁は斜辺長(SL)も記入 ○材料の種類、規格を明記 認定品は商品パンフレットを添付

擁壁の展開図	☐ 擁壁の全体高さ ☐ 擁壁の見付け高さ ☐ 擁壁裏の地盤高さ ☐ 根入れ深さ ☐ 擁壁種類毎の延長 ☐ 変化点までの延長 ☐ 伸縮目 地位置 ☐ 水抜き穴位置 ☐ 擁壁の厚み ☐ 許可擁壁と任意擁壁を示す ☐ 擁壁名番号を 明記	1/20～1/50 以上	○変化点とは擁壁の高さ変化、地盤高の勾配変化、コーナー、目地位置等を示す ○ころびのある擁壁は斜辺長 (SL) も記入
擁壁の構造計算書	☐ 擁壁の概要、構造計算、応力算定及び断面算定 ☐ 土質にあった基準の採用 ☐ 計算ソフトの名称 ☐ 地盤支持力の現地調査結果 ☐ 認定品使用時は土質等条件を確認	A 4	○現場打ち RC 擁壁の場合に添付 (名古屋市タイプも同様) ○地盤支持力の現地調査結果は、認定品使用時にも添付
がけの断面図	☐ がけの高さ、勾配、土質 (土質が2種類以上であるときは、それぞれの土質及びその地層の厚さ) 及びがけの状況 (自然がけ又は人工がけ) ☐ 切土又は盛土をする前の地盤面 ☐ がけ面の保護方法	1/200 以上	
がけの安定計算	☐ 土質試験等に基づく安定計算	A 4	○盛土高が 10m 以上の場合で、がけ面を擁壁で覆わない場合に添付
排水施設構造図	☐ 設置する排水施設の構造図 (U 字溝、パイプ、桝等) ☐ 雨水桝の泥溜深さ (h=150 mm 以上) ☐ 最終雨水桝からの排水管内径寸法 (φ 150 mm 以上)	1/20～1/50 以上	
流量計算書	☐ 設置する排水施設毎に計算する事 ☐ 安全率を開水路 1.5 以上、暗渠 2.0 以上とする (土砂の混入が見込まれる場合) ☐ 流域毎に計算	A 4	
求積図・土量計算書	☐ 宅地の面積 ☐ 切土、盛土をする面積 ☐ 切土、盛土の土量計算書	任意	○許可申請書に記載する面積、土量の算定根拠を添付
公図	☐ 方位 ☐ 縮尺 ☐ 申請区域 (朱書)	1/1,000 以上	○法務局発行のもの。正本には原本、副本にはコピー ○土地区画整理中の場合は、仮換地図も添付
現況写真	☐ 宅地及び隣接地の全景が分かる写真 (カラー) ☐ 宅地区域 (朱書) ☐ 既存がけがある場合はその状況写真 ☐ 既存の擁壁等の構造物がある場合はその高さ、構造が判読できる写真	A 4	○4 方向から撮影する事 ○擁壁設置予定箇所の現況が分かる写真を貼付
工事設計者の資格に関する書類	☐ 卒業証明書等 ☐ 経歴書 (今まで設計した事業等) ☐ その他政令第 17 条に定める資格を証する書面	//	○高さが 5 m を超える擁壁の設置又は 1,500 m ² を超える切土、盛土がある場合に添付
委任状	☐ 委任者 (申請者) の氏名、住所、捺印 ☐ 受任者の住所、氏名 ☐ 委任する事項 ☐ 年月日	//	○申請手続きの委任をする場合に添付
手数料納付済み確認書	☐ 納付者 (申請者) の住所、氏名 ☐ 申請地番 ☐ 切土、盛土の面積 ☐ 納付金額	//	○申請書 (正本) にのみ添付
その他	☐ 市長が必要と認めるもの		

注：変更許可申請の場合は、上記添付図書のうち、位置図、地形図及び変更に係る図書を添付すること。
(変更前後が対比できること。)